

京都市立京都京北小中学校沿革史

令和2年 4月	京北第一、第二、第三小学校と周山中学校が統合し、施設一体型小中一貫教育校、京都京北小中学校が開校する。生徒数 266 名 初代校長 新井保 令和2年度「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた実践に向けた実践研究事業」指定校 周山中学校旧校舎解体作業 寄贈 西体育館演台幕・スクール帽（京北自治振興会） 寄贈 学校図書活用費（江後良平様）※以降継続
5月	サブグラウンド・プール・テニスコート造成工事
6月	「京都京北小中学校運営協議会」発足
10月	学校図書館地域開放セレモニー開催
令和3年 2月	立志式講演（宇宙飛行士 油井亀美也氏）
3月	第1回卒業証書授与式挙行
4月	2代目校長 松本和文 稲田教育長視察 生徒数 244 名
6月	プール完成
9月	サブグラウンド（現南グラウンド）完成
11月	研究報告会1 京北ふるさと未来科 パネルディスカッション （レジリエントシティ京都市統括監 藤田裕之氏 京都大学准教授 浅利美鈴氏 他4名） 研究報告会2 国語・音楽・京北ふるさと未来科 研究統括講演（佛教大学教授 大林照明氏） 感謝の集い（施設完成に伴う式典）
令和4年 3月	寄贈 桜・紫白幕・スクール帽（京北自治振興会）
4月	3代目校長 上原誠 生徒数 228 名 テニスコート完成
10月	研究報告会 英語・理科
11月	京北未来プロジェクト発表 寄贈 京北未来プロジェクト活動費（嵯峨野ロータリークラブ）
12月	立志の会講演（プロ野球選手 北山亘基氏） 東体育館ステージ幕設置完成
令和5年 3月	寄贈 ツツジ（京北自治振興会）
4月	生徒数 213 名 令和5年度人権教育研究文科省指定校

